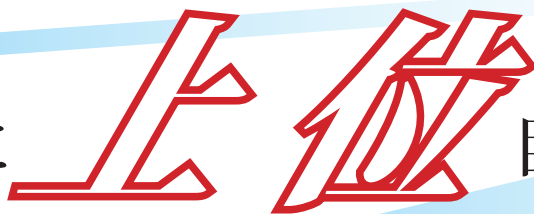


はばたけ

さらに



目指して

各種大会で入賞続々

ここでしか会えない人がいる



山迫 秀作さん

鹿児島県内の定時制・通信制の高校に通う生徒による生活体験発表大会が10月14日、鹿児島市の開陽高校で開かれました。この大会に本町から出場した田尻の山迫秀作さん（20）が最優秀賞に選ばれ、11月24日に東京で開かれる全国大会への出場を決めました。

人と接することが苦手で前籍校を中退した山迫さん。大会では現在の高校に通うようになり、自分から話しかけることを心がけて人と分かり合えるようになったこと、ここでしか会えない人がいて、ここでしかできない学びがあることを「一期一会」と題して語りかけました。

来春卒業予定の山迫さんは「中退して苦労している人がたくさんいる。自分が表に出ることで、こういう学校があること、頑張れることを一人でも多くの人に知ってほしい」と話していました。

野球・卓球の2種目制覇

平成19年度出水・伊佐地区中学校新人総合体育大会で優勝を飾った長島中の野球部と女子卓球部が10月16日、役場指江庁舎の町長室を訪れ、優勝報告をしました。

県大会に出場する野球部のキャプテン大平裕也君は「先生と県大会に行ける最後の大会だったので精一杯戦った。県大会でも上位を目指したい」。女子卓球部キャプテンの大川晴菜さんは「他のチームより応援ができた。勝ちたいという気持ちが強かった」と話しました。

同大会では獅子島中男子バレーボール部も優勝しています。



長島中野球部・女子卓球部